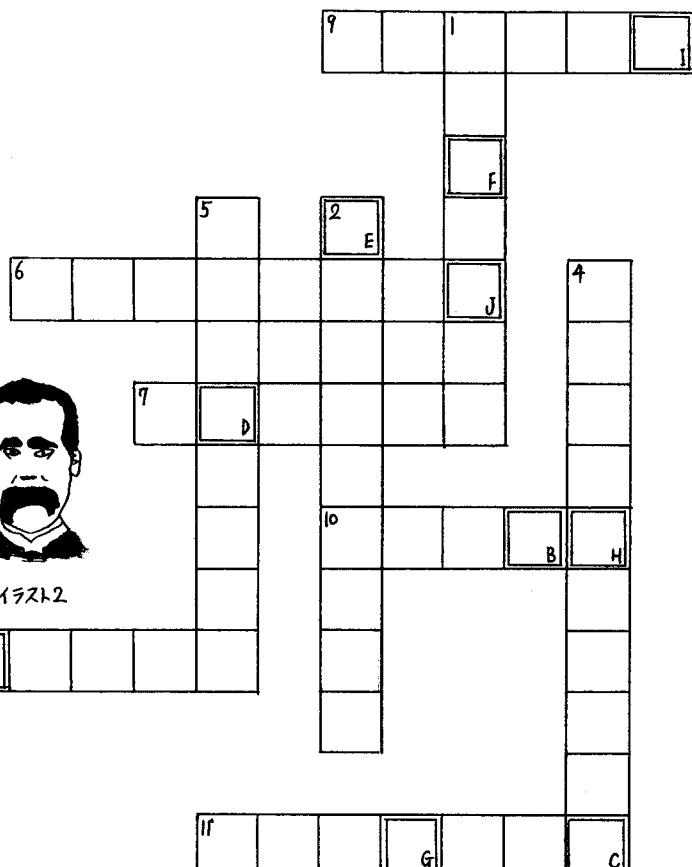


# 明治時代・条約改正への道クロスワード



イラスト1



キーワード

A	B	C	や	D	E	F	せ	G	H	I	J	K
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- 【たてのかぎ】 1 ちがいほうけん（治外法権） 2 かんせいじしゅけん（關稅自主權）  
3 むつむねみつ（陸奥宗光） 4 きたさとしばさぶろう（北里柴三郎）  
5 かんこくへいごう（韓國併合）

名前

## 【たてのかぎ】

- 1 外国人が日本国内でおかした罪をその外国人の国の法律でさばくことを○○○○○○○○という。不平等条約のもとでは日本の法律でさばけないので日本には不利であった。
- 2 輸入品に対して自由に税金をかけ、国内の品物を保護する権利を○○○○○○○○という。不平等条約のもとでは日本は輸入品に自由に税金をかけることができないので日本には不利であった。
- 3 日清戦争の直前にイラスト1の人物○○○○○○○は、イギリスとの交渉に成功し、日本の法律で外国人をさばけるように条約を改正した。
- 4 ドイツに留学して医学の研究を重ね、はしおふう破傷風の治療法を発見し、日本の医学を世界に認めるきっかけを作ったのは○○○○○○○○○○○である。
- 5 日露戦争に勝った日本は、明治43年に朝鮮じょうせんを植民地にした。これを○○○○○○○○といふ。

## 【よこのかぎ】

- 6 明治19年、イギリス船が紀伊半島のおきでちんばつし、日本人乗客全員とインド人船員が水死する事件が起きた。この時、船長以下イギリス人などの船員は全員無事だった。船長たちには乗客を助ける義務があつたのに不平等条約のもとでは外国人を日本の法律でさばけなかった。この事件を○○○○○○○○○事件といふ。
- 7 明治16年、条約改正のために○○○○○○○を作り、舞踏会を開いた。
- 8 明治44年、イラスト2の人物○○○○○○○○○は日本が輸入品に自由に税をかけることができるように条約を改正した。
- 9 【たて4】の人物のもとで学び、その後アメリカで研究を続け、おおねづひよう伝染病の病原体の発見などで世界的に注目されたが、アフリカで黄熱病の研究になくなつたのは○○○○○○○である。
- 10 【たて4】の人物のもとで学び、赤痢菌を発見したのは○○○○○○である。
- 11 国際連盟の事務局次長として活躍し、国際平和の実現に力をつくしたのは○○○○○○○である。

【よこのかぎ】 6 のるまんとんごう（ノルマントン号） 7 ろくめいかん（鹿鳴館）

8 こむらじゅたろう（小村寿太郎） 9 のぐちひでよ（野口英世）

10 しがきよし（志賀潔） 11 にとべいなぞう（新渡戸稟造）

【キーワード】 ようやくかいせいしようね（条約改正しようね）